



子どもたちのチャレンジは続きます

クラス、学年で一つにまとまり、みんなで創り上げてきた学習発表会が、4年生以外終わりました。音楽、国語、社会等の学習の成果を、それぞれの学年カラーを大切に、発表としてまとめたものを披露しました。「大きく口を開けよう」「心を込めて伝えよう」「伝説を残そう」それぞれの学年で目標を決め、ここまで真剣に取り組んだ発表は、どの学年も見事なものとなりました。歌が苦手、人前でしゃべるのが苦手、そんな子もたくさんいます。けれどもその子たちもチャレンジの気持ちを大切に、自分の殻を破ってくれました。一生懸命に届けようとする姿に、心が震えました。まさしく、全校児童が取り組んだ「真チャレンジ」。保護者の皆様には、子どもたちのそんな姿を心熱くしながらご覧いただき、ありがとうございました。そして、まだ時期は未定ですが、4年生がこの学習発表会の大トリを務めてくれる姿を楽しみにしています。4年生の保護者の皆様、お仕事等で調整が難しい中、子どもを守るための発表会延期という苦渋の決断にご理解ください、ありがとうございました。

2学期も残すところあと1か月。2学期としても、12月の年末としてもよいまとめができるよう、さらに自分を高められるチャレンジを続けてほしいと願います。保護者の皆様には、学習発表会を含めて子どものがんばりを見取り、温かな声をかけていただければと思います。最後になりましたが、インフルエンザ等の感染症も流行っています。ご家庭でも感染症対策に十分取り組んでいただくこともお願いして、巻頭の挨拶とします。

11月20日（木）学習発表会での子どもたち



3年生「ひびけ歌声 輝けばくらのチカラ」



1年生「手ぶくろ」



2年生「ようこそ！住吉音楽万博へ」



5年生「伝説を残せ～5年生3つのプロジェクト～」



6年生「一つの花」①



6年生「一つの花」②

刈谷市小中学校音楽会 11月1日（土）



11月1日（土）の午後、刈谷市小中学校音楽会が開かれ、本校の3年生が住吉小学校を代表して出演しました。「ハッピーソング」「ぼくらのチカラ」の2曲を、3年生とは思えないほどよく響く美しい歌声で歌い上げました。元気と希望、そして歌う喜び、聴いてもらえる喜びを全身で表現することができました。

「コメディ・クラウン・サーカス」鑑賞 11月5日（水）



11月5日の午後、総合文化センター大ホールで「コメディ・クラウン・サーカス」を鑑賞しました。5名のクラウンによる「ピン渡し」「皿回し」などのパフォーマンスを、1時間ほどゆったりと楽しみました。

鑑賞後の子どもたちは、「自転車の上に立ってバランスをとるのがすごかった」「客席に飛んできた大きな風船を跳ね返すのが楽しかった」と、笑顔で感想を語っていました。

児童会「玉入れ大会」 11月10日（月）



全校約800名が学年縦割りの「はる」「なつ」「あき」「ふゆ」の4チームに分かれ、玉入れを楽しみました。自分たちが玉を投げるときも応援するときも、大いに盛り上がりました。